

					決算事項別明細書			P107	
大 事 業		50	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課	
中 事 業		10	道路交通網の充実			予 算 科 目	会 計	01	一般会計
小 事 業		13	道路橋りょう総務費				款	08	土木費
事業開始年度			令和5年度				項	02	道路橋りょう費
事業進捗度			－				目	01	道路橋りょう総務費
当 初 予 算 額			20,042,000 円			目 的	市道の認定や道路改良等に伴う台帳の補正や整備を行い最新の基礎資料とする。道路賠償責任保険及び市民活動補償保険へ加入し、市道の管理瑕疵による事故や市民活動中の事故に対応する。		
予 算 現 額			19,342,000 円						
決 算 額 A			18,953,040 円						
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他	諸収入外	2,800 円						
	一 般 財 源		18,950,240 円						
人件費コスト B		1.2人役	8,696,400 円		総事業費 A+B		27,649,440 円		
【事業名称】									
【道路橋りょう総務】			2,955,740円		0円	0円	2,800円	2,952,940円	
道路賠償責任保険等へ加入し、市の瑕疵による事故や市民活動補償制度に該当する補償に対応した。									
● 安来市市民活動補償制度保険料			586,350円						
・ 保険適用件数			0件						
● 損害賠償責任保険料			1,429,650円						
・ 市道延長			986km						
・ 農道延長			150km						
・ 林道延長			30km						
・ その他道路			1km						
● その他			939,740円						
・ 市道登記事務委託料外									
【道路台帳整備事業】			15,997,300円		0円	0円	0円	15,997,300円	
市道の認定・廃止や道路改良等に伴う構造・形態の変化を反映させた道路台帳の補正・整備を行い、最新の基礎資料を作成した。									
● 道路台帳業務委託料			15,997,300円						
・ 令和5年度 安来市道路台帳補正業務									

					決算事項別明細書			P107	
大 事 業		50	都市基盤・生活		担当部署			土木建設課	
中 事 業		10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小 事 業		16	道路維持費			款	08	土木費	
事業開始年度			令和5年度			項	02	道路橋りょう費	
事業進捗度			－			目	02	道路維持費	
当 初 予 算 額			195,420,000 円		目的	市道の維持管理・修繕・除雪等を行い、安全で円滑な道路網を確保する。			
予 算 現 額			271,227,000 円						
決 算 額 A			252,325,026 円						
財源内訳	国・県支出金	国県	14,464,105 円						
	地 方 債	過疎外	35,600,000 円						
	そ の 他	諸収入	34,108 円						
	一 般 財 源		202,226,813 円						
人件費コスト B		2.9人役	21,016,300 円		総事業費 A+B			273,341,326 円	
【事業名称】									
【道路維持事業】			106,700,273円	0円	0円	34,108円	106,666,165円		
● 会計年度任用職員報酬、手当			5,684,799円						
● 消耗品費			2,122,348円						
● 光熱水費、燃料費			4,774,033円						
● 修繕料			1,682,637円						
● 手数料			3,903,860円						
● ポンプ点検委託料			1,067,000円						
● 市道維持補修業務委託料			69,997,000円	・ 市道維持補修業務					
● 市道樹木維持管理委託料			3,803,800円						
● 工事請負費			9,240,000円	・ 道路維持修繕工事 8件					
● 道路補修用材料費			3,656,336円	・ 自治会等への補修用材料支給 76件					
● その他（社会保険料外）			768,460円						
※翌年度繰越額 工事請負費			4,660,000円						
工事時期の集中により、路面切削機及び誘導員確保の調整に不測の日数を要したため。									
【照明灯LED化賃貸借事業】			6,281,000円	0円	0円	0円	6,281,000円		
リース事業（メンテナンスを含む。）により安来市所管の屋外照明灯のLED化を進めた。（10年契約1年目）									
● LED照明器具及び関連機器借上料			6,281,000円						
									
LED照明灯			事業ステッカー						
【道路環境整備（舗装修繕）事業】			36,099,800円	2,420,000円	32,200,000円	0円	1,479,800円		
舗装の打ち換え・区画線等を実施し、安全な通行の確保に努めた。									
● 工事請負費			36,099,800円	・ 舗装修繕工事 8件					
									
着工前			竣工						

【道路ストック総点検事業】	2,030,600円	1,086,371円	0円	0円	944,229円
---------------	------------	------------	----	----	----------

道路点検を実施し、危険箇所を抽出した。

- 総点検委託料 2,030,600円



点検作業の様子

【除雪業務】	90,646,933円	3,996,868円	0円	0円	86,650,065円
--------	-------------	------------	----	----	-------------

冬期の交通を確保するため、バス路線及び幹線道路等を中心に、除雪及び凍結防止剤の散布を行った。

- 除雪業務委託料 89,585,893円
- その他 施設借上料外 1,061,040円



除雪作業の様子

【除雪機械運転資格取得支援事業】	51,000円	25,000円	0円	0円	26,000円
------------------	---------	---------	----	----	---------

近年、局地的かつ短期間に集中する大雪が問題となっている。しかし、除雪機械の運転手の十分な交代要員が確保できていない。また、運転手の高齢化も進んでいるため、除雪機械の運転手となる人材の確保と後継者を育成し、冬季における円滑な交通を確保した。（補助額上限：補助対象経費の2/3 ※1人につき10万円）

- 除雪機械運転資格取得支援事業補助金 51,000円 ・ 2名

【除雪車整備事業(機械器具費)】	10,515,420円	6,935,866円	3,400,000円	0円	179,554円
------------------	-------------	------------	------------	----	----------

除雪体制の確保のため、除雪車両（5t級ドーザ）1台を購入し布部地区に配備した。

- 機械器具費外 10,515,420円 ・ 5t級ドーザ、自賠責保険、登録手数料



5t級ドーザ

P107

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【道路維持事業】	308,000円	0円	0円	0円	308,000円
● 消耗品費	308,000円	(除雪車両タイヤチェーン)			
【除雪車整備事業】	27,877,240円	18,406,666円	9,200,000円	0円	270,574円
除雪体制確保のため、除雪車両（除雪ドーザ）2台を購入し西比田地区及び下山佐地区にそれぞれ配備した。					
● 機械器具費	27,632,000円	(8t級ドーザ2台)			
● 手数料	227,560円	(登録手数料)			
● 損害賠償責任保険料	17,680円	(自賠責保険料)			



購入除雪車

					決算事項別明細書			P107	
大 事 業		50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課		
中 事 業		10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小 事 業		19	道路災害防除事業費			款	08	土木費	
事業開始年度			令和5年度			項	02	道路橋りょう費	
事業進捗度			—			目	02	道路維持費	
当 初 予 算 額			34,600,000 円		目的	市道法面の落石・土砂崩れ等の防止対策を施し、交通の安全を確保する。			
予 算 現 額			28,200,000 円						
決 算 額 A			26,625,615 円						
財源内訳	国・県支出金		国	14,016,893 円					
	地 方 債		公共	11,300,000 円					
	そ の 他			0 円					
	一 般 財 源			1,308,722 円					
人件費コスト B		0.6人役	4,348,200 円		総事業費 A+B		30,973,815 円		
【事業名称】									
【道路災害防除事業】									
事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源									
26,625,615円 14,016,893円 11,300,000円 0円 1,308,722円									
災害の未然防止を目的として法面の危険箇所について対策を施し、交通安全と災害に強い道路ネットワークの整備を行った。									
● 工事請負費 19,591,000円									
工事名 工事概要 工期（着工～実地完成）									
・ 防災・安全交付金事業 モルタル吹付工 A=181m ² R5. 5. 30～R5. 9. 29									
北谷学校線災害防除工事（その3）									
・ 防災・安全交付金事業 吹付枠工 L=96m R5. 8. 8～R5. 11. 10									
津田平12号線災害防除工事									
・ 防災・安全交付金事業 落石防護柵工 L=10m R5. 11. 3～R6. 3. 1									
矢原福富線災害防除工事									
● 設計委託料 6,608,800円									
業務名 業務概要 工期（着工～実地完成）									
・ 防災・安全交付金事業 設計・測量 L=0.23Km R5. 11. 15～R6. 3. 8									
和田南線測量設計業務（災害防除）									
● 消耗品費 425,815円									
									
									
									
									
着工前 竣工 着工前 竣工									
防災・安全交付金事業 北谷学校線災害防除工事（その3） 防災・安全交付金事業 津田平12号線災害防除工事									
									
									
着工前 竣工									
防災・安全交付金事業 矢原福富線災害防除工事									

【繰越明許】

決算事項別明細書

P107

大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署		土木建設課
中 事 業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小 事 業	19	道路災害防除事業費		款	08 土木費
事業開始年度		令和4年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		—		目	02 道路維持費
当 初 予 算 額		0 円		目的	市道法面の落石・土砂崩れ等の防止対策を施し、交通の安全を確保する。
予 算 現 額		5,400,000 円			
決 算 額 A		2,340,800 円			
財源内訳	国・県支出金	国	1,066,283 円		
	地 方 債	公共	1,100,000 円		
	そ の 他		0 円		
	一 般 財 源		174,517 円		
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	2,340,800 円

【事業名称】

事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【道路災害防除事業】

2,340,800円 1,066,283円 1,100,000円 0円 174,517円

災害の未然防止を目的として法面の危険箇所について対策を施し、交通の安全と災害に強い道路ネットワークの整備を行った。

● 工事請負費

2,340,800円

工事名

工事概要

工期（着工～実地完成）

・ 防災・安全交付金事業

かご工・排水工 L=56m

R5. 1. 21～R5. 4. 7

平野線災害防除工事（その2）





着工前

竣工

防災・安全交付金事業 平野線災害防除工事（その2）

					決算事項別明細書			P109	
大事業		50	都市基盤・生活		担当部署			土木建設課	
中事業		10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		22	一般市道改良費			款	08	土木費	
事業開始年度			令和5年度			項	02	道路橋りょう費	
事業進捗度			－			目	03	道路新設改良費	
当初予算額			78,659,000 円		目的	幹線道路への接続、交通渋滞の解消、付近の農業及び地場産業の活動を支援する道路網の整備により、機能的交通体系の形成を図る。			
予算現額			111,742,000 円						
決算額 A			109,676,671 円						
財源内訳	国・県支出金	国県	5,554,506 円						
	地方債	過疎	80,100,000 円						
	その他	諸収入	30,202 円						
	一般財源		23,991,963 円						
人件費コスト B			1.7人役	12,319,900 円	総事業費 A+B		121,996,571 円		
【事業名称】					事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【一般市道改良費】					96,735,171円	294,140円	72,500,000円	30,202円	23,910,829円
まちづくりの基盤となる交通アクセスの確立を目指し、市民生活に密着した道路整備を進めた。その中でも緊急性・重要性の高い路線を中心に測量等を行い、地域の交通体系の諸問題解決に努めた。									
● 工事請負費					68,597,100円				
工事名					工事概要		工期（着工～実地完成）		
・ 川尻本線道路改良工事					道路附属施設工 N=1式		R5. 5. 25～R6. 3. 28		
・ 加茂長谷津線道路改良工事					道路改良 L=298.7m		R5. 7. 20～R6. 1. 31		
・ 出来須荒島線道路改良工事					道路改良 L=135m		R5. 7. 29～R5. 12. 22		
・ 出来須荒島線道路改良工事（その2）					道路改良 L=277m		R6. 1. 27～R6. 3. 28		
・ 神庭15号線道路改良工事					道路改良 L=110m		R5. 9. 16～R6. 2. 29		
・ 戈ヶ峠線道路改良工事					道路改良 L=22.3m		R5. 10. 21～R6. 1. 31		
・ 加茂1号線道路改良工事					道路改良 L=144.9m		R5. 10. 27～R6. 3. 28		
● 土地購入費					1,279,768円 ・ 吉田地区ほ場整備事業関連外				
● 調査委託料					19,894,600円				
業務名					業務概要		工期（着工～実地完成）		
・ 大塚住宅4・5号線設計業務外3業務					測量設計業務 一式		R5. 6. 30～R6. 3. 22		
● 会計年度任用職員報酬・手当					5,641,367円				
● 使用料及び賃借料					934,341円				
● その他（消耗品費、保守点検委託料外）					387,995円				
									
着工前					竣工				
加茂長谷津線道路改良工事									
【一般市道改良費（補助事業）】					12,941,500円	5,260,366円	7,600,000円	0円	81,134円
通学路の安全を図るため、補助事業により久白津田平線の歩道の改良等を行った。									
● 工事請負費					12,941,500円				
工事名					工事概要		工期（着工～実地完成）		
・ 久白津田平線道路改良工事					道路改良 L=70m		R5. 6. 13～R6. 1. 31		

				決算事項別明細書			P109	
大事業		50	都市基盤・生活		担当部署		都市政策課	
中事業		10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		25	県事業負担金費			款	08	土木費
事業開始年度			令和5年度			項	02	道路橋りょう費
事業進捗度			—			目	03	道路新設改良費
当初予算額			15,500,000 円		目的	県が施工する工事に対し費用負担する事により、生活基盤の整備促進を図る。		
予算現額			26,950,000 円					
決算額 A			26,950,000 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債	公共外	23,600,000 円					
	その他		0 円					
	一般財源		3,350,000 円					
人件費コスト B			0.3人役	2,174,100 円	総事業費 A+B		29,124,100 円	
【事業名称】								
【県事業負担金費】			26,950,000円	0円	23,600,000円	0円	3,350,000円	
令和5年度に島根県が施工する街路事業及び急傾斜地崩壊対策事業について、費用負担をすることによって生活基盤の改善を図った。								
● 街路事業（防災安全交付金事業）								
都市計画道路飯島線			15,750,000円					
● 県単街路事業								
都市計画道路飯島線			1,200,000円					
● 県単急傾斜地崩壊対策事業								
矢田地区			3,000,000円					
● 県単急傾斜地崩壊対策事業（現年災）								
久白D地区			1,190,000円					
● 県単急傾斜地崩壊対策事業（現年災）								
津田平地区			5,810,000円					
								
街路事業 都市計画道路飯島線								
								
県単急傾斜地崩壊対策事業 久白D地区								

					決算事項別明細書			P109		
大 事 業		50	都市基盤・生活		担当部署			土木建設課		
中 事 業		10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計		
小 事 業		28	交通安全施設整備事業費			款	08	土木費		
事業開始年度			令和5年度			項	02	道路橋りょう費		
事業進捗度			—			目	03	道路新設改良費		
当 初 予 算 額			30,000,000 円		目的	交通安全施設の新設・補修を行い、交通環境の整備と交通事故の発生防止に努める。				
予 算 現 額			28,110,000 円							
決 算 額 A			27,920,200 円							
財源内訳	国・県支出金		国	3,001,214 円						
	地 方 債		公共施設外	18,800,000 円						
	そ の 他			0 円						
	一 般 財 源			6,118,986 円						
人件費コスト B		0.7人役	5,072,900 円		総事業費 A+B		32,993,100 円			
【事業名称】										
【交通安全施設整備事業】			22,647,900円		0円		16,800,000円		0円 5,847,900円	
カーブミラーや防護柵の設置等、交通安全施設の新設・補修を行い、交通環境の整備と交通事故の発生防止に努めた。										
● 交通安全施設整備工事 8件 22,647,900円										
工事概要										
・カーブミラー 新設、修繕 ・区画線新設、修繕										
・照明灯 更新 ・防護柵 新設、修繕 等										
【交通安全対策事業】			5,272,300円		3,001,214円		2,000,000円		0円 271,086円	
市街地を重点に生活道路、通学路における交通安全対策を進め、歩行者の交通安全確保を図るため、防護柵改修や区画線補修などを行った。										
● 工事名										
・赤崎吉岡線他交通安全施設整備工事										
区画線工 L=1691.0m										
R5. 7. 13 ～ R5. 9. 21										
・交通安全対策（通学路緊急対策）										
防護柵工 L=16.0m										
R5. 8. 4 ～ R5. 9. 29										
広瀬中央線交通安全施設整備工事										
カラー舗装 A=27㎡										
R5. 12. 19 ～ R6. 3. 15										
・防災・安全交付金事業										
安来港南内浜線交通安全施設整備工事										
カーブミラー N=2箇所										
R5. 12. 19 ～ R6. 3. 15										
・広瀬福頼線他交通安全施設整備工事										
カーブミラー N=1箇所										
R5. 12. 19 ～ R6. 3. 15										
・越前中島線他交通安全施設整備工事										
防護柵 L=10.0m										
										
区画線補修工事 完成写真										
										
防護柵改修工事 完成写真										

					決算事項別明細書			P109	
大事業		50	都市基盤・生活		担当部署			土木建設課	
中事業		10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		35	杉谷線道路改良事業費			款	08	土木費	
事業開始年度			平成28年度			項	02	道路橋りょう費	
事業進捗度			35%			目	03	道路新設改良費	
当初予算額			25,500,000 円		目的	雲南方面や広瀬方面からのアクセス道路であり、安全性の高い道路として整備を行う。			
予算現額			25,500,000 円						
決算額 A			24,932,582 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債	辺地	24,900,000 円						
	その他		0 円						
	一般財源		32,582 円						
人件費コスト B		0.5人役	3,623,500 円		総事業費 A+B		28,556,082 円		

【事業名称】

【杉谷線道路改良事業】

事業費

24,932,582円

国・県支出金

0円

地方債

24,900,000円

その他

0円

一般財源

32,582円

本路線は、国道432号と主要地方道安来木次線を結ぶ一級道路であり、主要幹線道路に通じる唯一の生活道路である。未改良区間においては突角により視距が悪く、また、通学バスや冬季の除雪作業車等のすれ違う箇所が少ない為、安全性の高い道路として整備が急がれる。これまで、4期にわたり3.5Kmを改良してきた。残る奥田原地区までの2.6kmの未改良区間の内、5期区間の約0.88kmの道路改良を実施する。

本年度は、道路改良工事（排水構造物工・道路附属物施設工・伐採工）を実施した。

● 工事請負費

24,829,200円

工事名

工事概要

工期（着工～実地完成）

・ 杉谷線道路改良工事

改良延長

L= 413.2m

R5. 6. 16～R5. 9. 21

● 消耗品費

103,382円

道路改良 L=413.2m

L=313.2m

L=100.0m

至 西谷

至 奥田原

排水構造物工 L=100.0m

道路附属物施設工 N=1式

伐採工 N=1式

				決算事項別明細書				P109	
大 事 業		50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課		
中 事 業		10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小 事 業		40	安来港飯島線道路改良事業費			款	08	土木費	
事業開始年度			平成27年度			項	02	道路橋りょう費	
事業進捗度			75%			目	03	道路新設改良費	
当 初 予 算 額			532, 587, 000 円		目的	小中学校の通学路であるが、幅員が狭く歩道も未整備な箇所があるため、児童生徒の通学時の安全を確保し、県が進めている安来木次線の整備に併せ、両側歩道を有する路線として整備を図る。			
予 算 現 額			535, 587, 000 円						
決 算 額 A			195, 479, 767 円						
財源内訳	国・県支出金		国	111, 104, 705 円					
	地 方 債		過疎	84, 300, 000 円					
	そ の 他			0 円					
	一 般 財 源			75, 062 円					
人件費コスト B		2. 8人役	20, 291, 600 円		総事業費 A+B		215, 771, 367 円		
【事業名称】				事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【安来港飯島線道路改良事業】				195, 479, 767円	111, 104, 705円	84, 300, 000円	0円	75, 062円	
本路線は安来市内を東西に連絡する補助幹線道路である。当路線の沿道に小中学校があり、通学路として多数の児童・生徒が利用しているが交通量も多く非常に危険な状況であることから、児童・生徒の通学時の安全確保等が急務となっている。									
このため、本事業により両側歩道及び車道の拡幅整備を行い、安全かつ快適な交通の確保を図る。令和5年度は、主に吉田橋橋梁下部工及び道路改良工事を行った。									
● 工事請負費				145, 861, 100円					
工事名				工事概要			工期（着工～実地完成）		
・交通安全対策事業				道路改良延長L=105m			R5. 7. 4～R6. 2. 29		
安来港飯島線道路改良工事（その2）									
・安来港飯島線道路改良工事				付帯工事一式			R5. 7. 15～R5. 9. 22		
（橋梁下部工）付帯工事									
・交通安全対策事業				道路改良延長L=164m			R5. 6. 20～R6. 9. 30		
安来港飯島線道路改良工事（その1）									
・交通安全対策事業				旧橋撤去工、橋梁下部工			R4. 12. 15～R7. 2. 28		
安来港飯島線道路改良工事（橋梁下部工）									
● 物件移転補償費				46, 154, 326円					
・電気・通信施設、水道施設									
● 敷地借上料				3, 296, 228円 ・宅地					
● 消耗品費				168, 113円					
									
吉田橋橋梁下部工				道路改良工事					
※翌年度繰越額				調査委託料、工事請負費、物件移転補償費		339, 983, 000円			
物件移転（水道外）の協議について不測の日数を要したため。									

【繰越明許】					決算事項別明細書				P109	
大 事 業		50	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課		
中 事 業		10	道路交通網の充実			予 算 科 目	会 計	01	一般会計	
小 事 業		40	安来港飯島線道路改良事業費				款	08	土木費	
事業開始年度			平成27年度				項	02	道路橋りょう費	
事業進捗度			－				目	03	道路新設改良費	
当 初 予 算 額			0 円			目 的	小中学校の通学路であるが、幅員が狭く歩道も未整備な箇所があるため、児童生徒の通学時の安全を確保し、県が進めている安来木次線の整備に併せ、両側歩道を有する路線として整備を図る。			
予 算 現 額			120,788,000 円							
決 算 額 A			119,707,750 円							
財 源 内 訳	国・県支出金		国	63,146,027 円						
	地 方 債		過疎	40,600,000 円						
	そ の 他			0 円						
	一 般 財 源			15,961,723 円						
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		119,707,750 円			
【事業名称】										
【安来港飯島線道路改良事業】			119,707,750円	63,146,027円	40,600,000円	0円	15,961,723円			
本路線は安来市内を東西に連絡する補助幹線道路である。当路線の沿道に小中学校があり、通学路として多数の児童・生徒が利用しているが交通量も多く非常に危険な状況であることから、児童・生徒の通学時の安全確保等が急務となっている。										
このため、本事業により両側歩道及び車道の拡幅整備を行い、安全かつ快適な交通の確保を図る。										
本年度は、主に藤木橋（2期施工）及び吉田橋橋梁下部工を行った。										
● 委託料			1,650,000円							
● 工事請負費			118,057,750円							
工事名			工事概要				工期（着工～実地完成）			
・交通安全対策事業 安来港飯島線道路改良工事（その1）			斜角門型カルバート設置				R4.8.23～R5.7.31			
・交通安全対策事業 安来港飯島線道路改良工事（その2）			舗装工 A=225㎡				R5.2.2～R5.6.12			
・交通安全対策事業 安来港飯島線道路改良工事（その3）			工事延長 L=29m				R5.1.26～R5.6.27			
・交通安全対策事業 安来港飯島線道路改良工事（その4）			排水構造物工 L=46m				R5.2.25～R5.7.28			
・交通安全対策事業 安来港飯島線道路改良工事（その5）			工事延長 L=73m				R5.10.26～R6.2.29			
・交通安全対策事業 安来港飯島線道路改良工事（橋梁下部工）			旧橋撤去工、橋梁下部工				R4.12.15～R7.2.28			

				決算事項別明細書			P109	
大事業		50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課	
中事業		10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		43	中谷1号線道路改良事業費			款	08	土木費
事業開始年度			平成29年度			項	02	道路橋りょう費
事業進捗度			45%			目	03	道路新設改良費
当初予算額			20,500,000 円		目的	現在行き止まりの道路であるが、上吉田地区と大塚地区の往来の利便性を図るため、重要なバイパス道路としては場整備事業に併せて整備を行う。		
予算現額			8,300,000 円					
決算額 A			8,083,745 円					
財源内訳	国・県支出金	国	4,150,000 円					
	地方債	過疎	3,900,000 円					
	その他		0 円					
	一般財源		33,745 円					
人件費コスト B			0.7人役	5,072,900 円	総事業費 A+B		13,156,645 円	
【事業名称】								
【中谷1号線道路改良事業】			事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
			8,083,745円	4,150,000円	3,900,000円	0円	33,745円	
大塚地区県営ほ場整備事業（殿川内工区）の懸川線と中谷1号線を結ぶバイパス道路である。現在は通行不可（山林）であるが、上吉田地区と大塚地区を結ぶ重要な路線と位置づけ利便性の高い道路として整備する。本年度は、改良工事（法面工、路盤工）を実施した。								
● 工事請負費 7,797,900円								
工事名			工事概要			工期（着工～実地完成）		
・ 社会資本整備総合交付金事業			改良延長 L=146m			R5. 6. 28～R5. 11. 30		
中谷1号線道路改良工事								
● 消耗品費 86,768円								
● 燃料費 199,077円								

					決算事項別明細書			P109						
大 事 業		50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課							
中 事 業		10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計						
小 事 業		45	原代宮内線道路改良事業費			款	08	土木費						
事業開始年度		平成31年度		項		02	道路橋りょう費							
事業進捗度		70%		目		03	道路新設改良費							
当 初 予 算 額			56,100,000 円		目的	本路線は、伯太町東母里地区と安田中地区を結ぶ重要な路線である。現在の道路は通学路であるが、歩道が未整備であるため、通学時の安全を確保するため歩道を整備する。								
予 算 現 額			63,650,000 円											
決 算 額 A			59,583,182 円											
財源内訳	国・県支出金		国	35,006,606 円										
	地 方 債		過疎	24,500,000 円										
	そ の 他			0 円										
	一 般 財 源			76,576 円										
人件費コスト B		1.0人役	7,247,000 円		総事業費 A+B		66,830,182 円							
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【原代宮内線道路改良工事】										59,583,182円	35,006,606円	24,500,000円	0円	76,576円
本路線は、伯太町東母里地区と安田中地区を結ぶ重要な路線となっている。しかしながら、現在の道路は通学路にもかかわらず歩道が未整備であることから、通学時の安全を確保するため歩道を整備する。														
本年度は、改良工事（道路土工、舗装工、仮設工、工事用道路工、植生基材吹付工）及び設計業務、物件（電柱）移転を行った。														
● 工事請負費 55,943,800円														
工事名 交通安全対策事業 工事概要 改良延長 L=90.1m 工期（着工～実地完成） R5. 6. 2～R6. 3. 22														
原代宮内線道路改良工事														
● 設計委託料 2,794,000円														
業務名 交通安全対策事業 業務概要 解析業務 N=1式 工期（着工～実地完成） R5. 5. 25～R5. 10. 31														
原代宮内線解析等委託業務														
● 物件移転補償費 746,663円 ・ 電柱移転														
● 消耗品費 98,719円														

					決算事項別明細書				P109																				
大事業		50	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課																					
中事業		10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01	一般会計																				
小事業		46	久之谷線道路改良事業費				款	08	土木費																				
事業開始年度			平成31年度				項	02	道路橋りょう費																				
事業進捗度			45%				目	03	道路新設改良費																				
当初予算額			35,300,000 円			目的	本路線は、下小竹地区と上小竹地区を結ぶ重要な路線となっているが、幅員が狭いうえに線形も悪く、対面交差が困難な状況となっている。幅員を拡幅し線形改良し、公共交通の運行が可能となる利便性の高い道路として整備する。																						
予算現額			34,800,000 円																										
決算額 A			34,254,360 円																										
財源内訳	国・県支出金		0 円																										
	地方債 辺地		34,200,000 円																										
	その他		0 円																										
	一般財源		54,360 円																										
人件費コスト B		0.8人役	5,797,600 円		総事業費 A+B		40,051,960 円																						
【事業名称】										事業費		国・県支出金		地方債		その他		一般財源											
【久之谷線道路改良事業】										34,254,360円		0円		34,200,000円		0円		54,360円											
本路線は、伯太町下小竹を起点として県道本山伯太線に接続する道路であり、円滑なネットワークの一環として、下小竹地区と上小竹地区を結ぶ重要な路線となっている。しかしながら、現在の道路幅員は狭いうえに線形も悪く、対面交差が困難な状況となっている。このことから、道路の拡幅および線形改良することにより公共交通の運行が可能となる利便性の高い道路として整備する。																													
本年度は、改良工事（盛土工、カルバート工）および設計業務、物件（水道、電柱）移転を実施した。																													
● 工事請負費										29,871,600円																			
工事名										工事概要										工期（着工～実地完成）									
・久之谷線道路改良工事										改良延長 L=179m										R5. 6. 16～R6. 3. 28									
● 設計委託料										1,254,000円																			
業務名										業務概要										工期（着工～実地完成）									
・久之谷線土留工詳細設計業務										設計業務 N=1式										R5. 10. 7～R6. 1. 26									
● 物件移転補償費										2,946,017円										・水道・電柱移転 一式									
● 消耗品費										182,743円																			

					決算事項別明細書				P109					
大事業		50	都市基盤・生活			担当部署			土木建設課					
中事業		10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01	一般会計					
小事業		58	橋りょう維持費				款	08	土木費					
事業開始年度			令和5年度				項	02	道路橋りょう費					
事業進捗度			－				目	04	橋りょう維持費					
当初予算額			108,960,000 円			目的	橋りょう長寿命化の点検及び調査を実施する。点検結果に基づいて、早急に修繕が必要な橋りょうについて設計及び修繕工事を実施する。							
予算現額			109,060,000 円											
決算額 A			71,952,781 円											
財源内訳	国・県支出金		国	39,142,858 円										
	地方債		過疎	18,400,000 円										
	その他			0 円										
	一般財源			14,409,923 円										
人件費コスト B			1.4人役	10,145,800 円		総事業費 A+B			82,098,581 円					
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【橋りょう修繕事業】										44,281,317円	25,822,986円	18,400,000円	0円	58,331円
修繕計画に基づき老朽化した施設の維持・修繕、橋梁の安全性確保、河川施設の長寿命化を図った。														
● 工事請負費 27,404,636円														
工事名 工事概要 工期（着工～実地完成）														
・道路メンテナンス事業 十年畑大橋橋梁修繕工事 部材補修 N＝1橋 R4. 11. 18～R5. 5. 8														
・道路メンテナンス事業 大渡橋橋梁修繕工事 上部補修 N＝1橋 R4. 11. 25～R5. 7. 31														
・道路メンテナンス事業 招上橋橋梁修繕工事 上部補修 N＝1橋 R5. 5. 12～R5. 6. 29														
・道路メンテナンス事業 鷺の湯橋外橋梁修繕工事 上部補修 N＝1橋 R5. 11. 25～R6. 7. 12														
● 設計委託料 16,474,700円														
業務名 設計概要 工期（着工～実地完成）														
・道路メンテナンス事業 天神橋橋梁補修調査設計業務 橋梁補修設計 1式 R4. 11. 23～R5. 7. 31														
・道路メンテナンス事業 大渡橋橋梁修繕設計業務 橋梁補修設計 1式 R5. 6. 1～R5. 10. 23														
・道路メンテナンス事業 青木橋橋梁補修調査設計業務 橋梁補修設計 1式 R5. 6. 13～R5. 12. 22														
・道路メンテナンス事業 鼻地橋橋梁補修調査設計業務 橋梁補修設計 1式 R5. 6. 15～R5. 12. 22														
・道路メンテナンス事業 島田1号橋橋梁修繕設計業務 橋梁補修設計 1式 R5. 8. 4～R6. 6. 25														
● 消耗品費 401,981円														
【道路橋りょう長寿命化点検調査事業】										22,652,300円	13,319,872円	0円	0円	9,332,428円
道路法の維持管理関係における橋りょう点検を近接目視の原則に則り、1橋当たり5年に1度の頻度で行うことを基本として健全性の診断を行う。今年度は122橋の点検を行った。														
● 調査委託料 22,652,300円														
・安来市道路橋定期点検（その1）業務 外3業務 点検調査 N＝122橋														
・令和5年度島根県公共土木施設点検・診断技術支援業務 支援業務 1式														
【橋りょう維持事業】										5,019,164円	0円	0円	0円	5,019,164円
● 工事請負費 2,896,300円														
工事名 工事概要 工期（着工～実地完成）														
・大渡橋橋梁補修工事 上部補修 N＝1橋 R5. 6. 10～R5. 8. 18														
・赤江歩道橋橋梁補修工事 上部補修 N＝1橋 R5. 10. 17～R5. 10. 31														
・十切橋橋梁補修工事 上部補修 N＝1橋 R5. 11. 9～R6. 2. 29														
● 委託料外 2,122,864円														
・島根県公共土木施設維持管理システム保守管理・運用業務委託料外 463,647円														
・島根県公共工事積算共同利用システム運用負担金 1,659,217円														
※翌年度繰越額 工事請負費、設計委託料、調査委託料										36,871,000 円				
有害塗膜の撤去等の検討にあたり、関係機関との調整に不測の日数を要したため														

【繰越明許】				決算事項別明細書				P109	
大事業		50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課		
中事業		10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		58	橋りょう維持費			款	08	土木費	
事業開始年度			令和4年度			項	02	道路橋りょう費	
事業進捗度			—			目	04	橋りょう維持費	
当初予算額			0 円		目的	橋りょう長寿命化の点検及び調査を実施する。点検結果に基づいて、早急に修繕が必要な橋りょうについて設計及び修繕工事を実施する。			
予算現額			53,069,000 円						
決算額 A			44,555,664 円						
財源内訳	国・県支出金	国	25,975,952 円						
	地方債	過疎	18,500,000 円						
	その他		0 円						
	一般財源		79,712 円						
人件費コスト B			0.0人役	0 円	総事業費 A+B		44,555,664 円		
【事業名称】									
【橋りょう修繕事業】			事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
			44,555,664円	25,975,952円	18,500,000円	0円	79,712円		
修繕計画に基づき老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確保するとともに、河川施設の長寿命化と維持管理・更新費用の縮減・平準化を図った。									
● 工事請負費 36,019,664円									
工事名			工事概要			工期（着工～実地完成）			
・道路メンテナンス事業 十年畑大橋橋梁修繕工事			部材補修 N=1橋			R4. 11. 18～R5. 5. 8			
									
着工前			竣工						
・道路メンテナンス事業 大渡橋橋梁修繕工事			上部補修 N=1橋			R4. 11. 25～R5. 7. 31			
									
着工前			竣工						
● 設計委託料 8,536,000円									
業務名			設計概要			工期（着工～実地完成）			
・道路メンテナンス事業 大渡橋橋梁補修設計業務			橋梁補修設計 1式			R5. 3. 29～R5. 5. 10			
・道路メンテナンス事業 天神橋橋梁補修調査設計業務			橋梁補修設計 1式			R4. 11. 23～R5. 7. 31			

					決算事項別明細書			P109	
大事業		50	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課	
中事業		40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計
小事業		45	河川総務費				款	08	土木費
事業開始年度			令和5年度				項	03	河川費
事業進捗度			—				目	01	河川総務費
当初予算額			31,452,000 円			目的	一級河川及び普通河川の維持管理等を行い、防災対策にあわせ環境美化を図る。		
予算現額			34,152,000 円						
決算額 A			33,539,654 円						
財源内訳	国・県支出金		国	17,958,097 円					
	地方債		緊急浚渫	2,400,000 円					
	その他			0 円					
	一般財源			13,181,557 円					
人件費コスト B		0.7人役	5,072,900 円		総事業費 A+B		38,612,554 円		
【事業名称】事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源									
【河川維持管理事業】10,617,954円 7,076,097円 2,400,000円 0円 1,141,857円									
浸水の予防・高潮対策として、排水樋門の点検・操作を行った。									
● 樋門操作員報酬外 8,131,954円									
・ 樋門操作員報酬（河川管理施設操作等）									
国土交通省 樋門26基、樋管 2基、閘門 6基									
島根県 樋門 5基									
安来市 樋門 3基									
・ 浄化槽保守点検委託料									
飯梨川公衆便所浄化槽維持管理業務									
・ その他（手数料・消耗品費等）									
● 工事請負費 2,486,000円									
工事名 工事概要 工期（着工～実地完成）									
・ 新川浚渫工事 浚渫工 76m³ R5.6.2～R5.7.19									
・ 柏谷川浚渫工事 浚渫工 70m³ R6.1.26～R6.2.27									
【河川浄化対策事業】22,329,900円 10,882,000円 0円 0円 11,447,900円									
一級河川及び普通河川の草木の刈払いや土砂浚渫を行い、防災対策にあわせ環境美化を図った。									
● 河川浄化対策委託料 18,793,500円									
・ 業者委託 3件									
● 手数料 3,536,400円									
・ 自治会等 43件									
【高潮対策事業】591,800円 0円 0円 0円 591,800円									
浸水の予防・高潮対策として、西宮須に排水ポンプを設置し、高潮による浸水を防いだ。									
● 高潮対策等委託料 591,800円									
業務名 業務概要 工期（着工～実地完成）									
・ 西宮須高潮対策業務 高潮対策工 N=1箇所 R5.5.19～R5.11.30									

[illegible]

					決算事項別明細書			P111	
大 事 業		50	都市基盤・生活		担当部署		都市政策課		
中 事 業		10	道路交通網の充実		予 算 科 目	会 計	01	一般会計	
小 事 業		61	都市計画総務費			款	08	土木費	
事業開始年度			令和5年度			項	04	都市計画費	
事業進捗度			－			目	01	都市計画総務費	
当 初 予 算 額			29,059,000 円		目 的	健全で秩序ある都市の発展、適正な土地利用を図る。			
予 算 現 額			24,498,000 円						
決 算 額 A			22,787,637 円						
財 源 内 訳	国・県支出金		0 円						
	地 方 債		0 円						
	そ の 他	基金外	8,108,025 円						
	一 般 財 源		14,679,612 円						
人件費コスト B		2.4人役	17,392,800 円		総事業費 A+B		40,180,437 円		
【事業名称】									
【都市計画総務事業】			14,103,506円	0円	0円	6,006,500円	8,097,006円		
健全で秩序ある計画的な都市の発展、適正な土地利用を図るため、土地利用規制対策等に関し、令和5年度は、まちづくりのための課題整理の区域区分制度検討業務、広瀬都市計画図の地形図修正、和田南土地区画整理事業補助などを行った。									
和田南土地区画整理事業に対する補助は、市道予定道路（6m以上）の整備費の1/5									
※安来市和田南土地区画整理事業									
施行者　：安来市和田南土地区画整理組合									
施行面積：10.6ha									
施行期間：平成28年6月～令和8年3月									
事業費　：1,291,900,000円									
● 報酬			160,000円						
都市計画審議会委員報酬									
● 委託料			11,352,000円						
松江圏都市計画区域　区域区分（線引き）制度検討業務									
広瀬都市計画区域都市計画図作成業務									
● 使用料及び賃借料			171,000円						
サイン看板借地料									
● 負担金			2,351,000円						
各種負担金									
和田南土地区画整理事業負担金									
● 旅費及び消耗品費			69,506円						
※翌年度繰越額586,000円									
都市計画基礎調査負担金　　県事業について、関係機関との調整に時間を要したため。									
【安来市土地開発公社負担金】			4,766,000円	0円	0円	0円	4,766,000円		
汐彩住宅団地事業の決算処理等のため、安来市土地開発公社への事務費を負担した。									
● 負担金			4,766,000円						
【汐彩管理事業】			3,918,131円	0円	0円	2,101,525円	1,816,606円		
汐彩住宅団地について、緑地管理、負担金の支払いを行った。									
● 委託料			1,451,645円						
植栽管理業務等									
● 負担金			2,200,914円						
水道事業会計負担金									
● 消耗品費及び光熱水費			265,572円						

※翌年度繰越額 28,091,000円
山陰道（安来道路）SIC平面計画及び構造検討調査業務委託料
スマートインターチェンジの平面計画及び構造検討調査業務において、不足の日数を要したため

					決算事項別明細書				P111							
大事業		50	都市基盤・生活			担当部署			土木建設課							
中事業		30	公園・緑地の整備			予算科目	会計	01	一般会計							
小事業		15	公園管理費				款	08	土木費							
事業開始年度			令和5年度				項	04	都市計画費							
事業進捗度			—				目	02	公園費							
当初予算額			35,253,000 円			目的	公園は休息、散歩、遊戯運動等に利用するばかりでなく、環境保全、生活向上、社会的潤いとして大きく寄与する。									
予算現額			36,503,000 円													
決算額 A			35,327,744 円													
財源内訳	国・県支出金			0 円												
	地方債		過疎	4,200,000 円												
	その他		基金外	30,281,440 円												
	一般財源			846,304 円												
人件費コスト B			1.1人役	7,971,700 円		総事業費 A+B			43,299,444 円							
【事業名称】											事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【公園管理事業】											31,069,644円	0円	0円	30,223,340円	846,304円	
都市公園6箇所、児童遊園12箇所等、約50箇所の公園・緑地の維持管理に併せ、各施設の修繕を行い市民の憩い・交流の場の維持管理に努めた。																
● 会計年度任用職員報酬											1,479,000円					
● 光熱水費、燃料費											1,080,056円					
● 委託料、工事請負費											23,564,630円					
・ 公園緑地維持管理、遊具定期点検等											18,538,630円					
・ 公園緑地指定管理委託料											5,026,000円					
● 修繕料（維持）											488,906円					
● 手数料											851,600円					
● 敷地借上料											790,664円					
● 負担金											2,332,574円					
・ 中海干拓地管理賦課金																
● その他（消耗品費外）											482,214円					
【公園等施設改修事業】											4,258,100円	0円	4,200,000円	58,100円	0円	
公園における老朽化した施設の修繕・改修を行った。																
● 工事請負費											4,258,100円					
工事名											工事概要			工期（着工～実地完成）		
・ 安来市道路公園付属設備改修工事											照明灯修繕	N=7基	R5. 6. 22～R5. 10. 31			

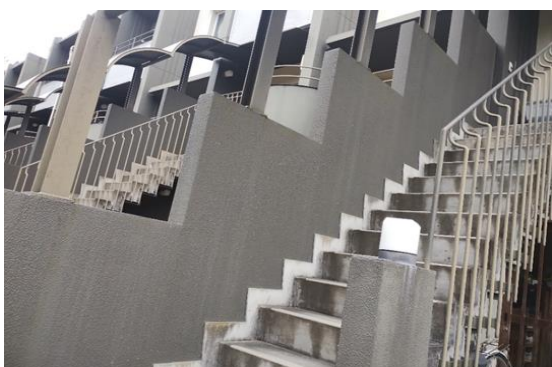
[illegible]

					決算事項別明細書			P111	
大 事 業		50	都市基盤・生活			担当部署		下水道課	
中 事 業		40	上下水道の整備			予 算 科 目	会 計	01	一般会計
小 事 業		55	企業会計負担金費（下水道事業・公共）				款	08	土木費
事業開始年度			令和5年度				項	05	下水道費
事業進捗度			－				目	01	下水道費
当 初 予 算 額			588,467,000 円			目 的	公営企業会計負担金費（公共下水道事業）		
予 算 現 額			588,467,000 円						
決 算 額 A			588,467,000 円						
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他			0 円					
	一 般 財 源			588,467,000 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		588,467,000 円		
【事業名称】									
【企業会計負担金（公共下水道事業）】			588,467,000円	0円	0円	0円	588,467,000円		

					決算事項別明細書			P111		
大 事 業		50	都市基盤・生活			担当部署		下水道課		
中 事 業		40	上下水道の整備			予 算 科 目	会 計	01	一般会計	
小 事 業		60	企業会計負担金費（下水道事業・特定環境保全）				款	08	土木費	
事業開始年度			令和5年度				項	05	下水道費	
事業進捗度			－				目	01	下水道費	
当 初 予 算 額			107, 526, 000 円			目 的	公営企業会計負担金費（特定環境保全公共下水道事業）			
予 算 現 額			107, 526, 000 円							
決 算 額 A			107, 526, 000 円							
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円						
	地 方 債			0 円						
	そ の 他			0 円						
	一 般 財 源			107, 526, 000 円						
人件費コスト B		0.0人役		0 円		総事業費 A+B		107, 526, 000 円		
【事業名称】										
事業費			国・県支出金		地方債		その他		一般財源	
【企業会計負担金（特定環境保全公共下水道事業）】			107, 526, 000円		0円		0円		0円 107, 526, 000円	

				決算事項別明細書			P111																																																																																											
大 事 業		50	都市基盤・生活		担当部署		建築住宅課																																																																																											
中 事 業		20	住環境の整備		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																										
小 事 業		25	建築指導費			款	08	土木費																																																																																										
事業開始年度			令和5年度			項	06	住宅費																																																																																										
事業進捗度			－			目	01	住宅管理費																																																																																										
当 初 予 算 額			15,108,000 円		目的	適切な指導と監督を行うことにより、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある住環境に務める。建築物の耐震化の促進、老朽化による倒壊等危険性のある空き家の対策を行い安全安心なまちづくりを推進する。																																																																																												
予 算 現 額			12,990,000 円																																																																																															
決 算 額 A			10,696,145 円																																																																																															
財源内訳	国・県支出金		国	4,623,000 円																																																																																														
	地 方 債		県	0 円																																																																																														
	そ の 他		手数料	1,118,445 円																																																																																														
	一 般 財 源			4,954,700 円																																																																																														
人件費コスト B		5.7人役	41,307,900 円		総事業費 A+B		52,004,045 円																																																																																											
<table><tr><td>【事業名称】</td><td>事業費</td><td>国・県支出金</td><td>地方債</td><td>その他</td><td>一般財源</td></tr><tr><td>【建築指導事務等】</td><td>3,488,244円</td><td>0円</td><td>0円</td><td>1,118,445円</td><td>2,369,799円</td></tr><tr><td colspan="6">特定行政庁権限による適切な指導、監督及び事務を行い、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある良好な住環境の形成、安全安心なまちづくりの推進により、市民サービスの向上を図った。</td></tr><tr><td>【ブロック塀等安全確保助成事業】</td><td>264,000円</td><td>198,000円</td><td>0円</td><td>0円</td><td>66,000円</td></tr><tr><td colspan="6">大規模地震発生時に予想されるブロック塀等の倒壊または転倒による災害を防止し、避難路の通行者の安全を確保することを目的として、ブロック塀等の除却および建替えに要する費用の一部を助成。【1件】</td></tr><tr><td>【要安全確認計画記載建築物耐震化促進事業】</td><td>3,420,000円</td><td>2,565,000円</td><td>0円</td><td>0円</td><td>855,000円</td></tr><tr><td colspan="6">建築物の耐震改修促進法により、耐震診断結果の報告が義務付けられた、民間の通行障害既存耐震不適格建築物の所有者に対して補助金を交付することにより、緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を促進する事を目的とし、要安全確認計画記載建築物（耐震改修促進計画において指定した通行障害既存耐震不適格建築物）の耐震診断、耐震改修、建替え又は除却に要する費用の一部を助成。</td></tr><tr><td colspan="6">・耐震診断 【1件】</td></tr><tr><td>【空家等対策事業】</td><td>3,523,901円</td><td>1,860,000円</td><td>0円</td><td>0円</td><td>1,663,901円</td></tr><tr><td colspan="6">安来市空家等対策計画に基づき空き家対策を行うため、老朽危険建築物等除却助成事業、安来市空家等対策協議会の開催及び空き家等に対する措置等を実施。</td></tr><tr><td colspan="6">空き家対策係への空き家相談に対し現地確認や助言指導等を実施した。</td></tr><tr><td colspan="6">〔老朽危険建築物等除却助成〕</td></tr><tr><td colspan="6">老朽化による倒壊等危険性のある建築物の除却により、居住環境及び安全性の向上を図り安全安心なまちづくりを推進するため、制度要綱に基づいた支援事業を実施。</td></tr><tr><td colspan="6">不良住宅及び跡地を地域活性化のために供される空家住宅等の除却工事に要する費用の一部を助成。【3件】</td></tr><tr><td colspan="6">内訳 ・不良住宅〔2件〕 ・跡地を地域活性化のために供される空家住宅等〔1件〕</td></tr></table>									【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【建築指導事務等】	3,488,244円	0円	0円	1,118,445円	2,369,799円	特定行政庁権限による適切な指導、監督及び事務を行い、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある良好な住環境の形成、安全安心なまちづくりの推進により、市民サービスの向上を図った。						【ブロック塀等安全確保助成事業】	264,000円	198,000円	0円	0円	66,000円	大規模地震発生時に予想されるブロック塀等の倒壊または転倒による災害を防止し、避難路の通行者の安全を確保することを目的として、ブロック塀等の除却および建替えに要する費用の一部を助成。【1件】						【要安全確認計画記載建築物耐震化促進事業】	3,420,000円	2,565,000円	0円	0円	855,000円	建築物の耐震改修促進法により、耐震診断結果の報告が義務付けられた、民間の通行障害既存耐震不適格建築物の所有者に対して補助金を交付することにより、緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を促進する事を目的とし、要安全確認計画記載建築物（耐震改修促進計画において指定した通行障害既存耐震不適格建築物）の耐震診断、耐震改修、建替え又は除却に要する費用の一部を助成。						・耐震診断 【1件】						【空家等対策事業】	3,523,901円	1,860,000円	0円	0円	1,663,901円	安来市空家等対策計画に基づき空き家対策を行うため、老朽危険建築物等除却助成事業、安来市空家等対策協議会の開催及び空き家等に対する措置等を実施。						空き家対策係への空き家相談に対し現地確認や助言指導等を実施した。						〔老朽危険建築物等除却助成〕						老朽化による倒壊等危険性のある建築物の除却により、居住環境及び安全性の向上を図り安全安心なまちづくりを推進するため、制度要綱に基づいた支援事業を実施。						不良住宅及び跡地を地域活性化のために供される空家住宅等の除却工事に要する費用の一部を助成。【3件】						内訳 ・不良住宅〔2件〕 ・跡地を地域活性化のために供される空家住宅等〔1件〕					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																													
【建築指導事務等】	3,488,244円	0円	0円	1,118,445円	2,369,799円																																																																																													
特定行政庁権限による適切な指導、監督及び事務を行い、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある良好な住環境の形成、安全安心なまちづくりの推進により、市民サービスの向上を図った。																																																																																																		
【ブロック塀等安全確保助成事業】	264,000円	198,000円	0円	0円	66,000円																																																																																													
大規模地震発生時に予想されるブロック塀等の倒壊または転倒による災害を防止し、避難路の通行者の安全を確保することを目的として、ブロック塀等の除却および建替えに要する費用の一部を助成。【1件】																																																																																																		
【要安全確認計画記載建築物耐震化促進事業】	3,420,000円	2,565,000円	0円	0円	855,000円																																																																																													
建築物の耐震改修促進法により、耐震診断結果の報告が義務付けられた、民間の通行障害既存耐震不適格建築物の所有者に対して補助金を交付することにより、緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を促進する事を目的とし、要安全確認計画記載建築物（耐震改修促進計画において指定した通行障害既存耐震不適格建築物）の耐震診断、耐震改修、建替え又は除却に要する費用の一部を助成。																																																																																																		
・耐震診断 【1件】																																																																																																		
【空家等対策事業】	3,523,901円	1,860,000円	0円	0円	1,663,901円																																																																																													
安来市空家等対策計画に基づき空き家対策を行うため、老朽危険建築物等除却助成事業、安来市空家等対策協議会の開催及び空き家等に対する措置等を実施。																																																																																																		
空き家対策係への空き家相談に対し現地確認や助言指導等を実施した。																																																																																																		
〔老朽危険建築物等除却助成〕																																																																																																		
老朽化による倒壊等危険性のある建築物の除却により、居住環境及び安全性の向上を図り安全安心なまちづくりを推進するため、制度要綱に基づいた支援事業を実施。																																																																																																		
不良住宅及び跡地を地域活性化のために供される空家住宅等の除却工事に要する費用の一部を助成。【3件】																																																																																																		
内訳 ・不良住宅〔2件〕 ・跡地を地域活性化のために供される空家住宅等〔1件〕																																																																																																		
																																																																																																		
解体前				解体後																																																																																														

				決算事項別明細書			P113
大事業		50	都市基盤・生活	担当部署		建築住宅課	
中事業		20	住環境の整備	予算科目	会計	01	一般会計
小事業		30	公営住宅整備事業費		款	08	土木費
事業開始年度			令和5年度		項	06	住宅費
事業進捗度			—		目	02	住宅建設費
当初予算額			52,564,000 円	目的	公営住宅等長寿命化計画に基づき、住宅整備に係る事業を行う。		
予算現額			41,552,000 円				
決算額 A			23,157,948 円				
財源内訳	国・県支出金	国45%	13,053,000 円				
	地方債	公営住宅	4,800,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		5,304,948 円				
人件費コスト B		1.2人役	8,696,400 円	総事業費 A+B		31,854,348 円	
【事業名称】				事業費	国・県支出金	地方債	その他 一般財源
【公営住宅等整備事業】				23,157,948円	13,053,000円	4,800,000円	0円 5,304,948円
安来市公営住宅等長寿命化計画に基づき、既存及び将来の公営住宅等の整備に係る事業を行う。							
● 市営大塚団地整備事業 （社会資本整備総合交付金対象事業：交付率≒45%） 市営大塚団地は、現在の末広・大栄団地を用途廃止し、令和6年度～令和9年度にかけて20戸を整備する計画としている。 令和5年度は、令和6年度からの第1期建設に向け設計を進めた。合わせて、必要となる測量調査・地質調査を行った。 計画の概要・スケジュール等について、末広及び大栄自治会を対象に説明会を12月に行った。また、調査に関する説明会を8月に実施した。							
※翌年度繰越額 16,140千円 設計委託業務							
浸水対策の検討に時間を要したため、工期延長となった。							
							
12月に開催した住民説明会				地質調査（ボーリング）			
							
測量調査（敷地境界確定）							

					決算事項別明細書			P113	
大事業		50	都市基盤・生活		担当部署			建築住宅課	
中事業		20	住環境の整備		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		35	公営住宅等ストック総合改善事業費			款	08	土木費	
事業開始年度			令和5年度			項	06	住宅費	
事業進捗度			—			目	02	住宅建設費	
当初予算額			13,621,000 円		目的	公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化の進む公営住宅等ストックについて順次改善工事を行い、効率的に長寿命化を図っていく。			
予算現額			11,371,000 円						
決算額 A			11,000,243 円						
財源内訳	国・県支出金		国45%	3,825,000 円					
	地方債		公営住宅	4,900,000 円					
	その他			0 円					
	一般財源			2,275,243 円					
人件費コスト B		0.6人役	4,348,200 円		総事業費 A+B		15,348,443 円		
【事業名称】									
【公営住宅等長寿命化計画策定事業】			3,945,700円	1,775,000円	0円	0円	2,170,700円		
既存市営住宅ストックをより効率的かつ長期的に活用するため、現計画を見直し、新たに「第四次安来市公営住宅等長寿命化計画」を策定した。 (社会資本整備総合交付金対象事業：交付率≒45%)									
【公営住宅等長寿命化改善事業】			7,054,543円	2,050,000円	4,900,000円	0円	104,543円		
糺団地1戸の内部改善工事を行い、合わせてB棟の外部階段に手すりを設置し、優良住宅形成に努めた。 (社会資本整備総合交付金対象事業：交付率≒45%)									
									
改修前					改修後				
									
改修前					改修後				

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【地籍調査事業】	34,888,925円	25,755,000円	0円	11,559円	9,122,366円
安来市の地籍調査は、おおむね現地調査着手から登記完了まで3年で行っており、1年目に現地調査、2年目に成果である地籍簿・地籍図の作成、3年目に登記となっている。 地籍調査対象面積は387.21km²（公有水面等を除く）で、令和5年度末調査完了面積（2年目完了面積）は100.32km²（圃場整備等を含む）。進捗率は25.91%となった。					

